

北栄町文化芸術合同発表会

町長の手嶋です。

本日は、第12回の北栄町文化芸術合同発表会が開催されますこと、誠におめでとうございます。また、日頃は、南場会長さんをはじめ、会員の皆さまには、北栄町の文化・芸術の振興、醸成のためにご尽力をいただいておりますこと感謝申し上げます。

私も本日、土下で出土した鹿のような埴輪“鹿子”のポロシャツを着て、文化の醸成を行っているところです。また、今回は「ワークショップ」を多く開催しているということで、先ほどは、この石に文字を書く“ストーンアート”で、私の名前の一文字“樹”を書いたものをいただきました。早速、町長室に飾っておきたいと思えます。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響で、この3年間は、この発表会も縮小しての開催となっておりますが、これからは通常開催ということで、多くのファンの皆さまは楽しみにしていらっしゃると思えます。

今回は、お盆の時期ということで、役員の皆さまをはじめ、出展者の皆さまもスケジュール等難しい面があったと思いますが、こうやって、多くの方に出展や芸能発表をいただけること、重ねてお礼申し上げます。

どんな状況の中でも、文化芸術は私たちに安らぎと勇気を与えてくれます。文化芸術は、私たちの生活に必要不可欠なものだと思います。

令和7年春には、鳥取美術館も開館予定です。ますます、身近に素晴らしい作品と接する機会が増えてまいります。

これからもこの発表会が続いて開催され、多くの住民の方に感動を届けていただきますよう、そして地域の文化・芸術の振興にご尽力をいただきますよう祈念し、ごあいさついたします。

令和5年8月12日

北栄町長 手嶋俊樹